

朝晩はすっかり秋らしくなりました。1日の寒暖差が大きく体調管理に注意が必要です。

①2022年スギ花粉飛散予測第一報

日本気象協会が2022年のスギ花粉の飛散予測の第一報を発表しました。

2021年シーズンの花粉の飛散量は、西日本では、中国、近畿地方で例年並みかやや多くなりましたが、九州や四国では、やや少ない地点が多くなりました。東日本では、関東と東北地方

でやや少ない、または少ない地点が多くなり、北陸、東海では少ない地点がほとんどでした。また、東京と大阪の過去10年の飛散傾向を見ると、2021年シ

ーズンの飛散量は、東京で例年比64%と少なく、大阪では例年比約130%とやや多くなりました。

2022年春の花粉飛散予測は、九州や北陸では例年並み、中国、四国、近畿、東海では例年より少ない見込みです。一方、関東甲信や東北は例年よりやや多く、北海道は例年より非常に多いでしょう。



一方前シーズンと比較すると、東海から北海道は前シーズンより多く、特に北陸や関東甲信、東北、北海道では非常に多く飛ぶ所もあるでしょう。前シーズンは症状が弱かった方も万全な花粉症対策が必要になりそうです。

花粉の飛散量は前年夏の気象条件が大きく影響します。気温が高く、日照時間が多く、雨の少ない夏は花芽が多く形成され、翌春の飛散量が多くなるといわれています。

2021年の夏は、7月に東日本太平洋側では梅雨前線の影響で大雨となりました。降水量が多くなり、大規模な土砂災害が発生したところもありました。西日本は上旬を中心に温かい空気が流れ

込んだため、気温は高くなりました。8月は、上旬の中頃までは全国的に太平洋高気圧に覆われて晴れたところが多く、そのあと、本州付近は高気圧の谷間となり前線が停滞したため、東・西日本では雨の日が続きました。西日本では線状降水帯も発生して各地で大雨を記録し、8月の降水量はかなり多くなりました。このような気象条件から今シーズンの予測がされています。



院長

最近
朝がすっかり秋らしく涼しくなったのでホットコーヒーがおいしい季節になりました。仕事前に一杯飲んでリフレッシュしています。



看護助手 加藤

青く澄んだ空 トンボも気持ち良さそうに飛んでいる季節。コロナも少しずつ落ち着いて、ちょっとしたお出かけ。車から雪化粧した富士山が、見えてくると思わず～富士山富士山と、声を出すほど2年ぶりのワクワク感！夜は、徳川慶喜宮屋敷跡の庭園にて、彼の芸術文化のモチーフにしたヴォードヴィルショー(音楽.映画.ジャグリング.パフォーマンズ)久しぶりの最高な日帰り旅行でした♪



耳鼻咽喉科まつだクリニック

診療時間

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ◎ | × |
| 3:30~6:30 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | × |

診療科目
耳鼻咽喉科
アレルギー科
気管食道科

◎ 9:00~13:00 休診日 木、日曜日、祝日

篠木町6丁目2426番地 (篠木6丁目バス停前)
☎ 0568-86-4133 予約 0568-86-4890
ホームページ: <http://www.matsu-cl.com>